



様式第二号

法人名 社会医療法人 函館博栄会

※医療法人整理番号

8

所在地 北海道函館市湯川町1丁目31番1号

損 益 計 算 書

(自 平成 31年 4月 1日 至 令和 2年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
<b>A 本来業務事業損益</b>		
1 事業収益		5,162,740
2 事業費用		
(1)事業費	5,236,507	
(2)本部費	—	5,236,507
<b>本来業務事業損失</b>		73,767
<b>B 附帯業務事業損益</b>		
1 事業収益		408,589
2 事業費用		428,301
<b>附帯業務事業損失</b>		19,712
<b>C 収益業務事業損益</b>		
1 事業収益		25,197
2 事業費用		621
<b>収益業務事業利益</b>		24,576
<b>事業損失</b>		68,903
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息	70	
その他の事業外収益	23,394	23,465
<b>III 事業外費用</b>		
支払利息	38,763	
リース支払利息	517	
その他の事業外費用	11,116	50,397
<b>経常損失</b>		95,835
<b>IV 特別利益</b>		
その他の特別利益	191	191
<b>V 特別損失</b>		
退職給付引当金繰入額	110,870	
その他の特別損失	0	110,870
<b>税引前当期純損失</b>		206,514
法人税・住民税及び事業税	80	
法人税等調整額	—	80
<b>当期純損失</b>		206,594

## 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

### 1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

### 2 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ 其他有価証券  
時価のあるもの

決算期日末日の市場価格に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売買原価は、移動平均法により算定)なお、一時差異の金額に重要性がない場合には、重要性の原則の適用により、原価法により評価しております。

#### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法としております。

### 3 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物、平成28年4月1日以降に取得した構築物については、定額法としております。

#### ② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法としております。

#### ③ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法としております。

### 4 引当金の計上基準

#### ① 貸倒引当金

前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、法人税法(昭和40年法律第34号)における貸倒引当金の繰入限度相当額を計上しております。

#### ② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

#### ③ 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

### 5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式としております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引について  
リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満である会計年度の所有権移転外ファイナンス・リース取引については貸借処理としております。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金状況に関する事項

該当なし

9 担保に供されている資産に関する事項

担保に供している資産は、以下のとおりです。

建 物	2,989,146千円
土 地	1,057,739千円
	<u>4,046,885千円</u>

担保の目的たる負債は、以下のとおりです。

短期借入金	1,350,000千円
長期借入金	2,311,987千円
	<u>3,661,987千円</u>

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種 類	名 称	所 在 地	総資産額 (千円)	事業 内容	関係事業 者との関 係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科 目	期末残高 (千円)
役員又はその近親者が代表者である法人	社会福祉法人 函館博栄会	函館市湯 川町2- 32-6	280,429	グルー プホー ム	役員が代 表者	—	—	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等  
記載すべき重要なものはございません。

(2) 個人である関係事業者

種 類	氏 名	職 業	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科 目	期末残高 (千円)
—	—	—	—	—	—	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等  
該当なし

1 1 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

1 2 重要な後発事象に関する事項

該当なし

1 3 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

① 基本財産の変動

基本財産の増減の内容及び金額は次のとおりです。

(単位：千円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建 物	3,307,328	45,871	132,339	3,220,860
土 地	874,612	—	—	874,612

② 賃貸借処理をしたファイナンス・リース取引

(単位：千円)

科 目	リース料総額	未経過リース料の当期末残
構築物	24,393	17,633
医療用器械備品	126,884	80,178
その他の器械備品	241,365	164,810
車両及び船舶	17,866	12,192

③ 退職給付引当金

退職給付に係る会計基準の適用時差異の未処理残高 1,330,440千円  
 処理年数 15年

④ 補助金

内 訳	交付者	貸借対照表等への影響額
保育園運営事業	北海道	本来業務の事業収益に9,161千円計上
認知症疾患医療センター運営事業	北海道	本来業務の事業収益に1,207千円計上
新人看護職員研修支援事業	北海道	本来業務の事業収益に530千円計上

⑤ 有形固定資産の減価償却累計額の総額

2,632,831千円